

だいたう

議会報告

日本共産党
大東市議会議員団
大東市谷川1丁目1-1
議員団控室直通
TEL/FAX 871-5588

市議員 **つとむ** 市議員 **かつこ** 市議員 **しげる**

市議員 **つとむ** TEL.090-3864-5037

市議員 **かつこ** TEL.090-1079-8939

市議員 **しげる** TEL.090-7099-8429

法律相談
1月6日(火)7時~
大東市民会館
※要予約、先着順
871-5588まで

12月議会はじまる

補正予算(12億円)、指定管理5件、人権擁護委員の選任 国保「出産一時金」3万円増額、野崎サービス廃止など 日本共産党は「一般会計」の決算認定に反対

12月3日から12月議会が始まりました。

開会日、冒頭で平成19年度決算の認定採決が行われ(10月21・22日にいきいき委員会、10月27日まちづくり委員会それぞれ決算審査が行われました)、党議員団は一般会計決算の認定に討論へ11月2日議会報告NO.1007に掲載済みVをして反対しました。

人権擁護委員4氏の選任については、全員再任であり、賛成しました。

提出議案のうち、「指定管理者」の更新・選考が5件あり、駐輪場関係が3件、その他の施設が2件です。駐輪場はこれまで(株)「ミデイ」が多くを受託していましたが、今回は他の業者が選ばれています。当局は議案の事前説明のなかで駐輪場従業員の継続雇用について新しい受託業者に要請していることを明らかにしました。

11/28 学校統合と跡地・教育環境に関する特別委員会 開催

今回の補正予算で出産育児一時金を21年1月から3万円増額にし条例改正が行われますが、市民要望に伴う増額ではありません。出産育児一時金は、出産

特別委員会では、

- 1、学校統合説明会の経過について
- 2、学校統合にかかる通学路の安全対策について
- 3、跡地利用の方向性について

教育委員会から説明があり(資料1・2・3)、各委員が質問を行いました。

教育委員会管理部長は、少人数学級を否定しているのではない。切磋琢磨するために、学校全体の規模が必要。教育環境の充実を図る。豊芦委員は教育環境と教育条件は違う。子どもの成長発達の観点があることなど指摘。教育委員会は、要望の出ている北条西小、深野北小で再度の説明会をする。

した母親に分娩費として国民健康保険から35万円が給付されていますが、平成20年1月1日から始まる産科医療補償制度に伴い一時金が38万円に引き上げられます。

(産科医療補償制度)
先天性でない脳性まひの子どもが生まれた場合、産科医療や助産所などの分娩機関が過失の有無に関係なく三千万円を補償する制度です。分娩機関が1回の出産につき掛け金相当額の三万円を民間保険会社に払い、その分が出産費用に上乗せされます。

石路の花

(資料1)教育委員会の回答

- ・統合方針については教育委員会として決定しているので、理解を得られるよう努めていきたい。(地域住民の合意が得られるよう努める。)
- ・統合先の学校施設については、耐震化を含め整備していきたい。
- ・通学路については、関係機関とも連携し、安全確保に努めていきたい。
- ・跡地利用については、地域住民の意見をお聞きした上で、教育委員会だけでなく、市全体として有効活用を検討していきたい。
- ・児童の精神的負担軽減のために事前交流や教員の人事異動を計画的に配慮していきたい。
- ・統合後の学校名・行事等については、統合対象の各学校の関係者等で統合準備委員会を設置し、検討をお願いしたい。

(説明会での意見は、裏面に掲載しています。)

学校統合説明会は、7月に統合対象7小学校(8日・四条小学校36人、10日・四条南小学校23人、11日北条西小学校60人、15日北条小学校24人、18日深野北小学校56人、23日深野小学校3人、28日四条北小学校2人)で行われました。

地域説明会は、8月11月に対象7小学校区内の自治会(8月4日野崎第一35人、5日中垣内4人、7日北条第三3人、18日北条第二2人、25日府宮寺川住宅6人、26日野崎第二13人、9月5日錦町27人、16日津の辺60人、29日寺川29人、30日深野北21人、10月8日平野屋2人、9日深野四区4人、10日五月町会3人、17日百合丘町会14人、21日深野中32人、23日深野5丁目18人、24日北条第一25人、30日緑ヶ丘2人、12日大島町会10人、21日楠の里・北新町・明美の里12人)で行われました。

学校統合説明会での意見

◎全体的共通の意見

- ・統合することは決定か。
- ・通学路の安全確保の要望。
- ・統合後の跡地利用はどうなるのか。
- ・跡地の売却はしないか。
- ・跡地については、災害時の避難所等に。
- ・元の学校の教員配置を。



①四条小・四条南小学校区の意見

- ・歴史ある四条小の廃校に反対する。
- ・四条南小を四条小に統合すべき。
- ・統合先の四条南小の施設整備(耐震化、建て替え等)の要望。
- ・人権教育の充実の要望。
- ・統合後の学校名・行事等はどうのように決めるのか。

②北条西小・北条小学校区の意見

- ・統合方針を変更・廃止すべき。
- ・北条小を北条西小に統合すべき。
- ・北条小は急傾斜地で危険、施設も北条西小の方が良い。
- ・北条小のグラウンド(芝生)は使い勝手が悪く改良すべき。
- ・車椅子を使用している児童の通学が困難である。

③深野北小・四条北小・深野小学校区の意見

- ・統合方針を変更・廃止すべき。(地域住民合意が必要)
- ・深野北小は当初から小規模で良く運営されている、廃校に反対。
- ・深野北小は障害児の支援教育が充実している。
- ・分割統合は許せない、最低限一校に統合すべき。
- ・南津の辺町から四条北小へは、通学が遠く危険である。

(資料2)学校統合にかかる通学路安全対策(計画)

- 四条小・四条南小
- ◎旧高野街道および東西道路の安全な横断と狭隘部の解消
 - ①東門(通用門)から旧高野街道信号機付近の改善
 - ②JA本店西側のショップ前横断歩道に押しボタン式信号機設置およびショップ東側南への狭隘部の解消
- ③学校正門(北側)付近に横断歩道の設置

北条小・北条西小

- ◎旧高野街道の安全な横断
- ④北条交番北側信号機周辺の歩道整備
- ⑤北条1丁目桜ヶ丘から旧高野街道に出た横断歩道に押しボタン式信号機の設置

深野北小・深野小・四条北小

- ◎府道161号線の安全な横断確保
- ⑥外環状線津の辺交差点より東側の横断歩道に押しボタン式信号設置



(資料3)小学校統合に係る跡地利用の方向性について(教育委員会案)

(跡地利用に関する基本方向) (目的)

・学校の跡地は、市民の貴重な財産で、市での基本構想の改定とそれに基づく10ヵ年計画との整合性を図りながら跡地利用の計画について明らかにしていく。また、避難所の機能についてもその中で検討する。

・基本方針や説明会でも教育環境の充実を図るといふ姿勢で臨んでおり、財政上の理由とはしていない。

●跡地利用案については、地元および市議会の意見を徴収し、学校統合実施計画にできる限り具体的に示すこととする。

●平成21年4月に学校統合に関する実施計画を策定し公表する。

11月30日(日)快晴のもと農業祭りが末広公園で開催



市民会館では「WAになってあしたへ」と題してハートフル大東10周年を祝うつどいが盛大に開催されました。第一部の10周年を祝うセレモニーでは、利用者が真剣に働く姿やリサイクル活動に取り組む姿が映し出され、無くてはならない施設であること、を改めて感じました。第2部では、利用者・職員・親の会など出し物が披露されました。

日本共産党議員団(古崎・豊芦・飛田)は揃って参加しました。